

事業体（団体）名	<b>さいたま市水道局</b>
----------	-----------------

事業名称	ラオス国水道公社事業管理能力向上プロジェクト
実施期間	2015年6月10日～10月15日（専門家派遣2名） 2015年8月27日～10月9日（本邦研修受入13名） 2015年12月10日～2016年3月5日（専門家派遣2名）
主催機関	JICA
事業概要・目的	<p>ラオス国の水道普及率向上に向けて水道公社の中長期的視野に基づく事業管理能力を強化するため、3つのパイロット水道公社（ビエンチャン特別市水道公社、ルアンプラバン県水道公社、カムアン県水道公社）において、データの整備や長期・中期・短期事業計画の策定支援とその実施を行い、その成果を活かしながら全国の水道公社への展開を図るとともに、国における事業モニタリング能力の強化を図る2017年度までの5年間のプロジェクト。</p> <p>専門家派遣は、埼玉県、川崎市、横浜市と共に実施し、さいたま市は主に配給水管施設計画、水道事業経営管理などの指導を行った。</p> <p>本邦研修受入では、44日間（実働29日間）にわたり上記事業体を中心とした水道関係機関において幅広く受入を実施し、さいたま市水道局は8日間を担当した。</p>
対象（相手）国・機関名	ラオス ビエンチャン特別市、ルアンプラバン県、カムアン県

写真



事業体（団体）名	さいたま市水道局
----------	----------

事業名称	日本水道協会全国会議へのラオスからの招聘
実施期間	2015年10月19日～10月24日
主催機関	日本水道協会
事業概要・目的	<p>さいたま市水道局では、1992年より20年以上にわたり、JICA事業を中心としたラオス国への支援を実施している。</p> <p>現在ラオス国に水道協会はないが、水道資機材の基準作りや認証、研修体制の充実、国際的な連携窓口等を担うことを目的としてその必要性が認識され、現在実施中のJICAラオス水道公社事業管理能力向上プロジェクトにおいても設立を支援している。</p> <p>さいたま市にて日本水道協会による全国会議が開催されることに合わせ、当市ではラオス国公共事業運輸省住宅都市計画局より1名、ビエンチャン特別市水道公社より1名の幹部を招聘し、さいたま市との連携を促進すると共に、水道協会への理解を深め、各国より参加した水道協会関係者との国際イベントを通じた人脈形成、水道展における水道関係企業の視察等、多面的な取組みを実施した。</p>
対象（相手）国・機関名	ラオス 公共事業運輸省、ビエンチャン特別市水道公社

写真

